

報道関係者各位  
プレスリリース

2015年5月26日  
アスタミューゼ株式会社

## 『astavision/アスタビジョン』が「地下大空間・地下構造物」市場に関するコンテンツを公開 ～防災や環境保全、エネルギー活用の観点から注目される「大深度地下」の世界を紹介～

アスタミューゼ株式会社(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長:永井 歩)は、今後成長が見込まれる180の「成長市場」と、新領域に取り組む340の「未来を創る企業」の情報を発信するメディア『astavision/アスタビジョン』(<http://astavision.com/>)を運営しています。

astavisionが企業・特許情報のビッグデータ分析により、今後成長が見込まれる市場を180の分野に分類した「180の成長市場」。その13番目にあたる「地下大空間・地下構造物」の市場ページを公開しました。

「地下大空間・地下構造物」市場ページ  
(リンクURL:<http://astavision.com/market/7/74>)

### ■「地下大空間・地下構造物」市場について

周口店洞窟の北京原人、ラスコーやアルタミラの壁画洞窟に象徴されるように、人類は太古から地下空間を生活の場として利用してきました。文明が発達するにつれ、古代ローマの上下水道やトルコのカッパドキア遺跡の地下都市のように地下構造物を都市インフラとして利用するようになりました。

さらに近現代では、地下空間は電気・水道・ガス等のライフライン設備や都市交通網、商業施設としてさかんに開発が行われてきました。ニュートリノ観測を行うスーパーカミオカンデ(東京大学宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設)も地下1000mに作られています。また、「地下のパルテノン神殿」と呼ばれる首都圏外郭放水路はメディアでも取り上げられ、多くの人々の関心を呼びました。そして今、防災や環境保全、エネルギー活用の観点から、大深度地下に注目が集まっています。

大深度地下とは、2001年に施行された「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」(大深度法)によって、地下室建設などが行われない地上から40m以深の地下、または、建築物の基礎工事が行われる支持地盤上面から10m以深の地下を指します。現在までに、神戸市大容量送水管整備と東京外かく環状道路が認可を受け、リニア中央新幹線が事業間調整に入っています。高速道路の地下化や地下発電所、エネルギー備蓄基地など、未開拓の地下空間を有効活用することで、地上の景観や自然環境・住環境を確保しつつ、経済活動を進めることが可能となるため、大きな期待が寄せられています。

環境・景観保全という観点での参考事例としては、米国ボストンのBigDigのように、高速道路を地下に埋めることで地上緑化と交通渋滞緩和を両立させているケースが挙げられます。また、フィンランドの「オンカロ」(Onkalo=フィンランド語で「深い穴」)のように、高レベル放射性廃棄物の最終処分場としてまもなく稼働を始める地下施設もあります。

この市場で注目される技術としては、仮想現実・拡張現実技術やプロジェクションマッピングなどの空間演出、事業として可能性がある地下植物工場や藻類工場、環境保全の観点から都市緑化技術などがあります。

現時点での地下大空間に関わる総事業費および今後の地下プロジェクトの増加を考慮し、astavisionでは「地下大空間・地下構造物」市場の2035年時点でのグローバル市場規模を年間2670億ドル≒32兆円と推定しています。

astavision「地下大空間・地下構造物」市場ページでは、「地下大空間・地下構造物」市場に参入している企業、この市場で活躍できる職種、「地下大空間・地下構造物市場との連携により発展していくと予想される事業分野などを紹介しています。

#### ■『astavision/アスタビジョン』について

『astavision/アスタビジョン』は、180の「成長市場」と340の「未来を創る企業」に関する情報を提供するメディアです。「成長市場」コンテンツでは、企業・特許情報のビッグデータ分析により、今後成長が見込まれる市場を180の分野に分類。各市場の分析や2025年時点でのグローバル市場規模予想、その市場で活躍する可能性が高い職種などをご紹介します。「未来を創る企業」コンテンツでは、成長市場に参入している日本の上場企業340を取り上げ、有価証券報告書や特許情報のデータをもとに各企業の「未来創造指数」を割り出しています。また、各企業が取り組んでいる成長領域、取り組む可能性のある成長市場、関連ニュースなどもご紹介しています。

#### ■ サイトURL・ソーシャルメディア公式アカウント

URL : <http://astavision.com/>

facebook : <http://www.facebook.com/astavision>

twitter : <http://twitter.com/astavision>

#### ■ アスタミューゼ株式会社について

世界中の課題を解決し、未来を創るプラットフォーム『astamuse.com』( <http://astamuse.com/> )  
を提供すると共に、法人向けサービスとして、自社の課題を解決するためのイノベーションに関わる  
コンサルティングサービスを展開しています。

- ・代表者: 代表取締役 永井 歩
- ・設立: 2005 年 9 月
- ・所在地: 東京都千代田区大手町二丁目6-2 日本ビル4 階
- ・URL: <http://www.astamuse.co.jp/>

**【本件に関する問い合わせ先】**

アスタミューゼ株式会社

担当: 亀久

mail: [press@astamuse.co.jp](mailto:press@astamuse.co.jp)